

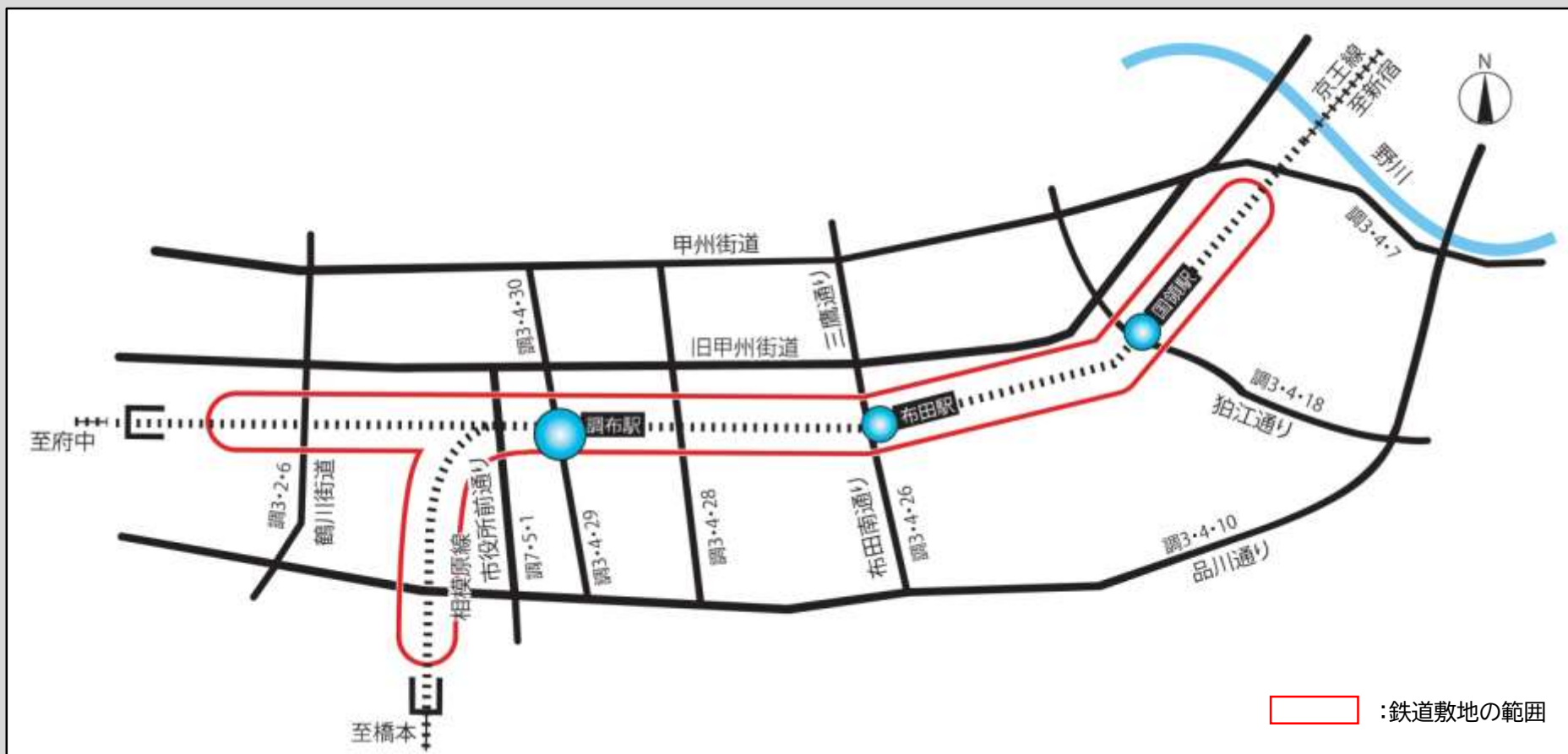
鉄道敷地整備に関するオープンハウス

区間A' (トリエ京王調布C館北側)

鉄道敷地とは

概要

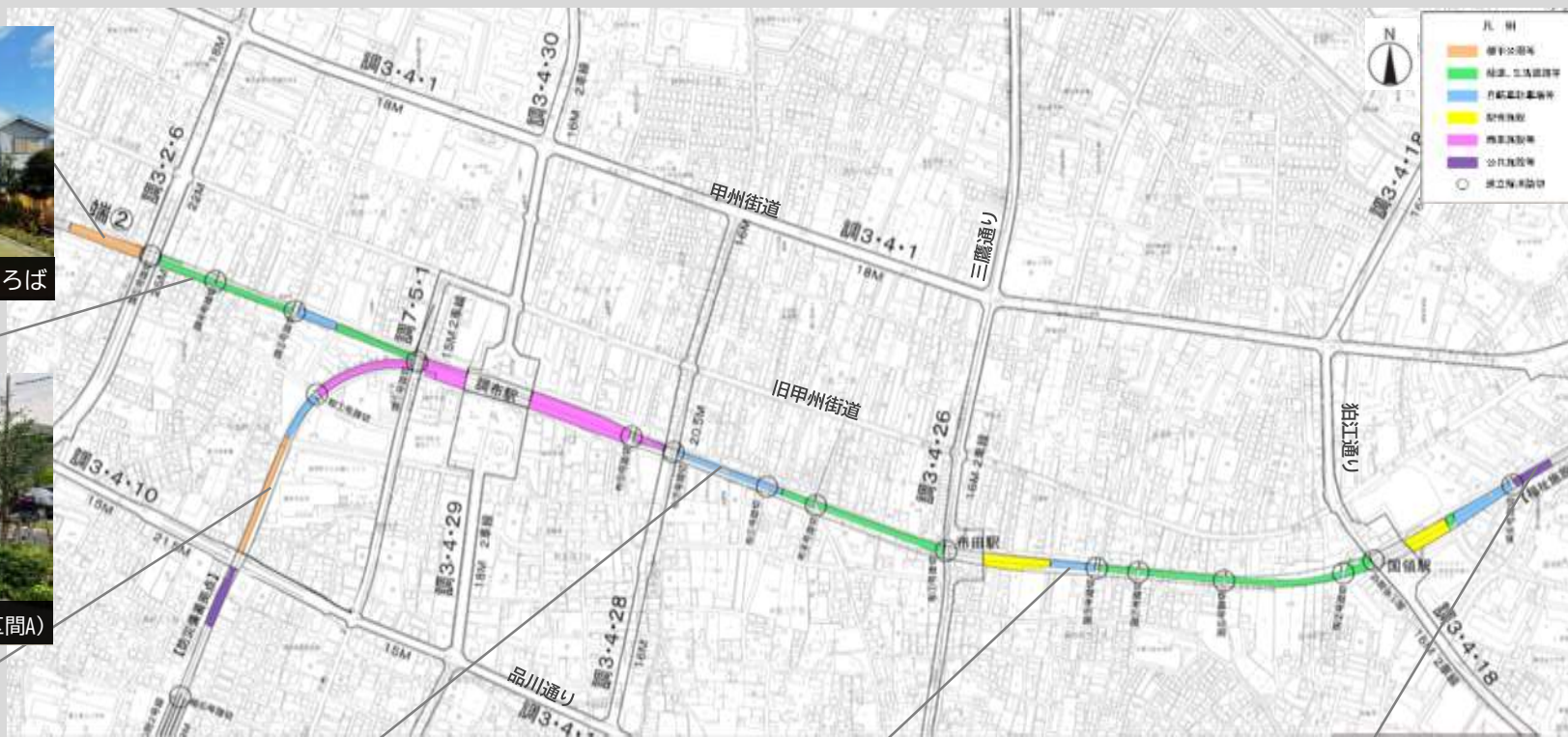
鉄道敷地とは、京王線の地下化によって創出された、調布・布田・国領3駅の駅前広場と各駅をつなぐ線路跡地のことを示します。市は、貴重な都市空間である鉄道敷地を有効に活用し、にぎわいや交流，うるおい，やすらぎのある都市空間として整備に取り組んでいます。



これまでの整備内容

概要

鉄道敷地については、市民の皆さまのご意見を伺いながら、都市公園や自転車駐車場等の整備を進めて参りました。
現在は順次「緑道」の整備を進めています。



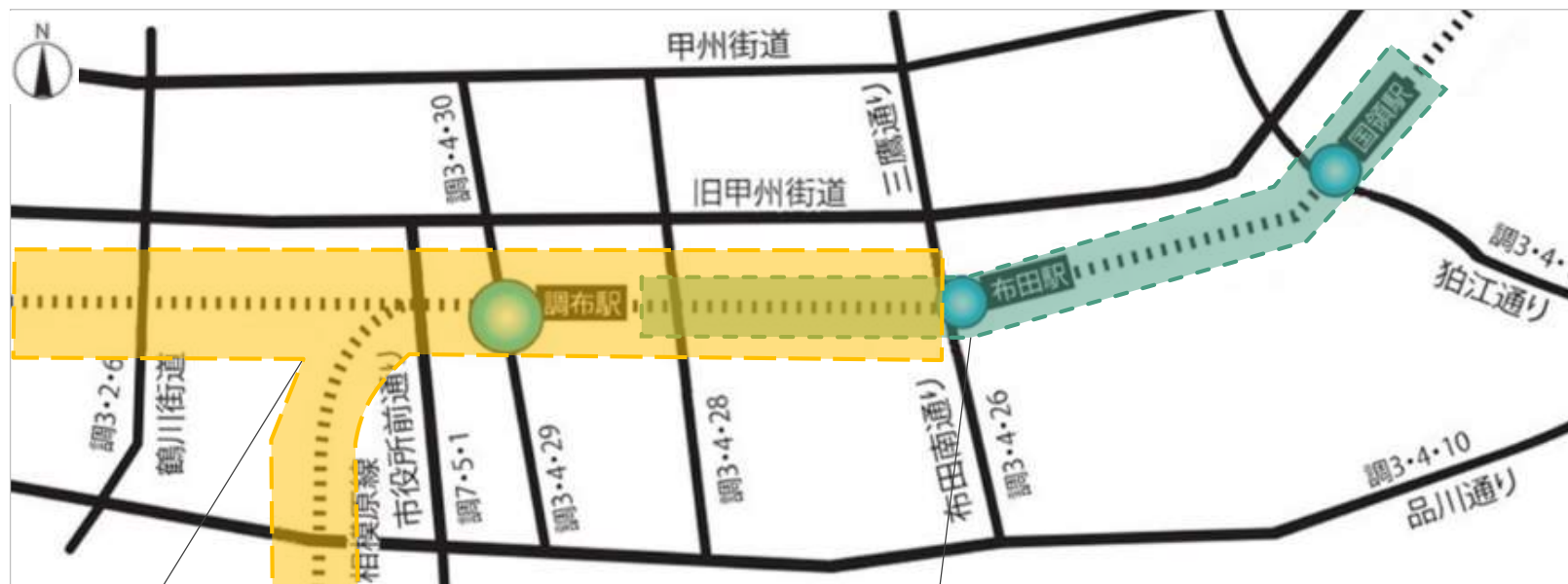
これまでの経緯

- 平成11年度 ● 中心市街地街づくり総合計画の策定
 - 平成14年度 ● 鉄道敷地利用検討会の発足
 - 平成16年度 ● 地上利用検討会の発足
鉄道敷地利用検討会から「鉄道敷地利用に向けての提言書」の提出
 - 平成18年度 ● 地元勉強会や市民アンケート，子ども向けアンケートの実施
 - 平成21年度 ● 中心市街地デザイン・コンセプト策定
 - 平成23年度 ● 調布，布田，国領駅前広場等検討報告会の実施
鉄道敷地利用基本方針図(案)の公表
 - 平成24年度 ● 京王線が地下化，鉄道敷地利用基本方針図(変更案)の公表
 - 平成26年度 ● 鉄道敷地利用計画図の公表
鉄道敷地利用のゾーニングを一部変更及びスケジュール案の公表
 - 平成27年度 ● 鉄道敷地近隣の商店会，自治会等との意見交換会や「鉄道敷地ミーティング」を開催
鉄道敷地の整備に関する基本的な考えを定めた「**鉄道敷地整備計画**」を策定
- ※以降，区間A' の経緯のみ記載
- 令和2年度 ● 鉄道敷地整備に関するオープンハウスを開催
 - 令和5年9月 ● **鉄道敷地整備に関するオープンハウス(トリエ京王調布C館北側)を開催**

今回は
こちら

鉄道敷地整備計画(平成28年3月策定)について

鉄道敷地整備計画における各エリア



にぎわい
交流
エリア

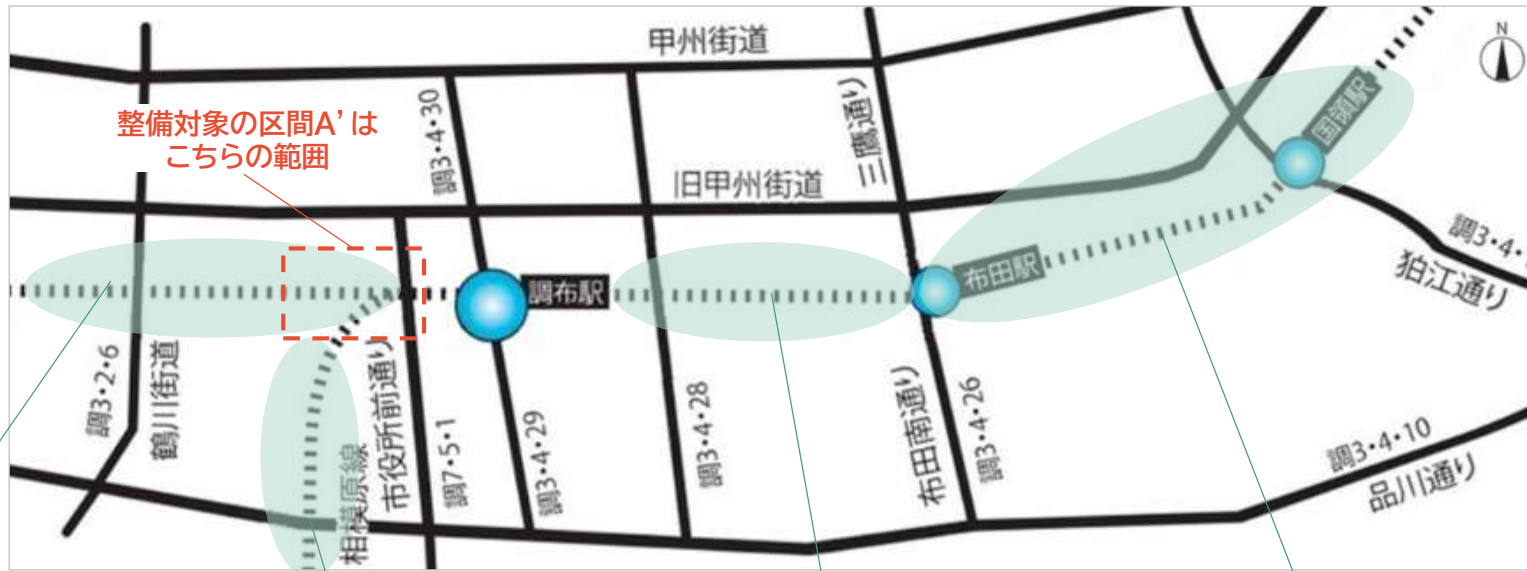
調布駅周辺は、市役所や文化会館たづくりなど市の主な公共施設、業務・商業施設などが集積しており、人々が集い、活気とにぎわいのある地域特性から地域資源を活用した魅力ある中心市街地を創出する。

うるおい
やすらぎ
エリア

布田駅・国領駅周辺は、緑地や農地などの自然と住環境が調和した良好な市街地を形成するために、緑豊かな都市空間を創出する。

鉄道敷地整備計画における各ゾーンについて

各ゾーンの概要



水木ゾーン

- 地域資源の魅力の向上と積極的な活用により、市民がまちに愛着と誇りをもち、多くの来訪者からも訪れたいと思われる、にぎわいのあるまちづくりとして市の地域資源である水木キャラクターを活用する。
- 京王線開通当時の旧調布駅舎が位置していたことや、隣接してシネマコンプレックスが建設されたことから、鉄道・映画・映像関連をイメージしたデザインについても活用する。

映画ゾーン

- 調布市の特性である映画・映像関連企業が市内に立地していることや、調布駅周辺には多摩地域最大級のシネマコンプレックスも建設されたことから、「映画のまち調布」の特色を活かした、調布のまちの魅力の向上、地域活性化を図る。

情報発信ゾーン

- 調布市及び鉄道敷地のほぼ中心に位置する地理的特性から、調布のまちの様々な魅力を市内外に積極的に発信する場とする。
- にぎわい・交流エリアとうるおい・やすらぎエリアが重複する区間でもあることから、2つのエリアが途切れるのではなく、融合し移り変わるような空間として、都心の緑空間を基本とした人々が集えるスペースなどの創出を行う。

健康ゾーン

- 都市の緑を積極的に創出するための緑化につながる活動を支援するとともに、緑豊かな都市空間を散策しながら気軽に健康づくりが行える場を創出し、市民の健康づくりへの活動を支援する。

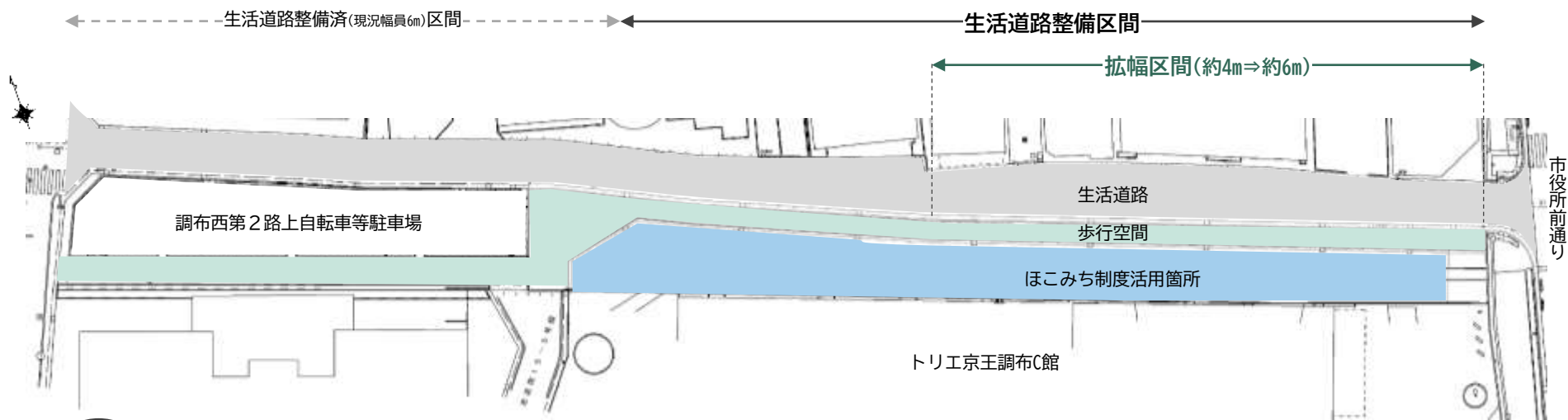
区間A' の整備概要について

概要

- にぎわいや交流，うるおい，やすらぎのある空間を創出するため，歩行者利便増進道路(通称：ほこみち)制度を活用します(詳細はp.11参照)。
- ほこみち制度活用箇所(箇所)の北側に歩行空間を整備します。
- 歩行空間の北側に幅員約6mの生活道路を整備します(一部区間については，現況幅員約4mから約6mに拡幅します)。

区間A' の整備概要

平面図



現況写真



[凡例]

- : 生活道路
- : 歩行空間
- : ほこみち制度活用箇所

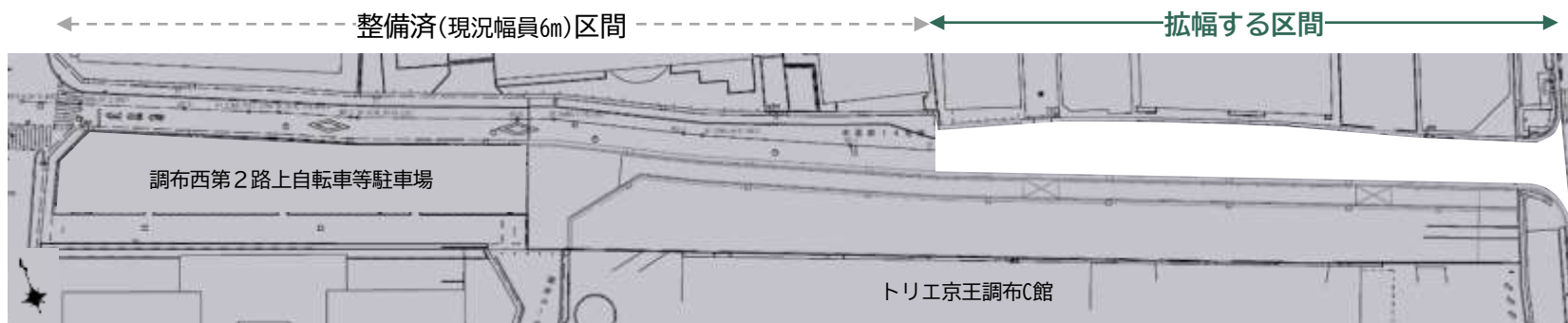
生活道路の断面構成と拡幅イメージについて

整備内容

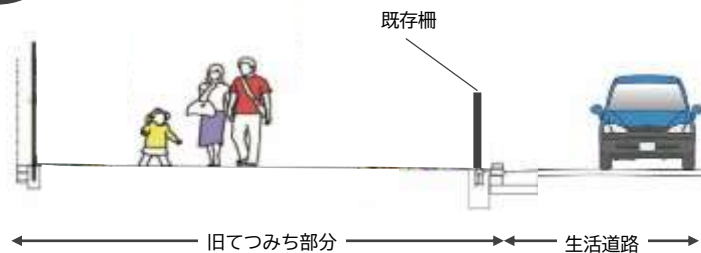
- 区間A'の北側に幅員6mの生活道路を整備します。
- 自転車の走行する空間を明確化するため、生活道路に自転車ナビマークを設置します。
- 当該区間については、交通規制の変更はありません。

生活道路の拡幅イメージ

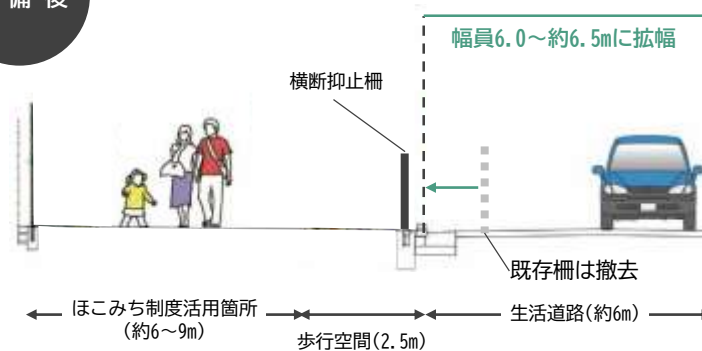
》》 平面図(白色部が整備する生活道路)



現況



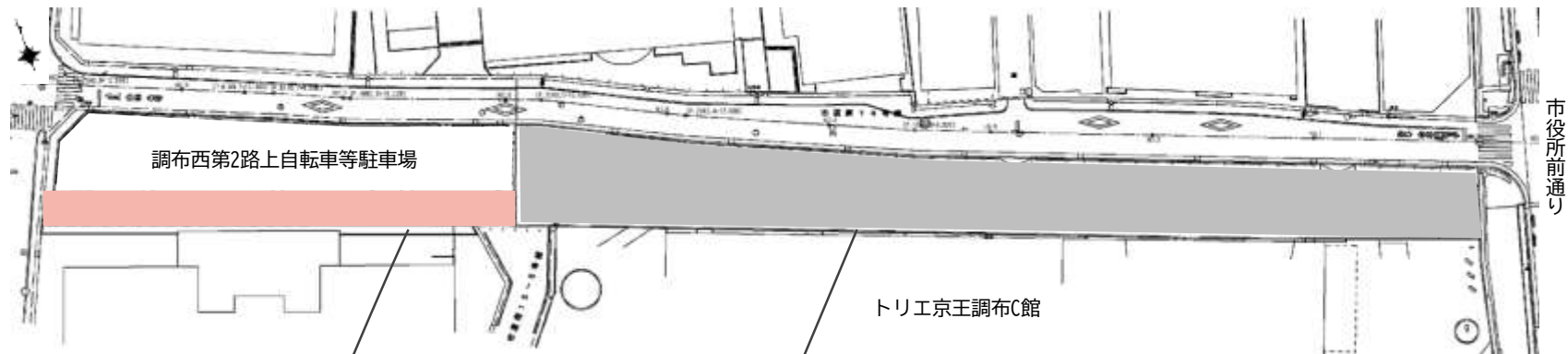
整備後



区間A'の整備内容 (令和5年度施工)

令和5年度に施工する内容

平面図



脱色アスファルト舗装

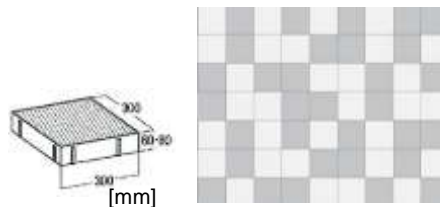
駐輪場南側の歩道舗装は、鶴川街道へ接続する緑道(区間A)との連続性をもたせるため、脱色アスファルト舗装とする。



▲ 舗装の色のイメージ(区間A)

遮熱性平板ブロック

- 歩道舗装は、グレーを基調とした遮熱透水性の平板ブロックとする。
- 斜めスリット構造により、車いす等走行時の振動を低減する。



▲ 舗装の色のイメージ

横断抑止柵

歩行者の安全を確保するため、歩行空間と生活道路の間に横断抑止柵を設置する。



▲ イメージ

街路灯

夜間でも安全に通行できる街路灯を設置する。
なお、灯具はLEDを採用する。

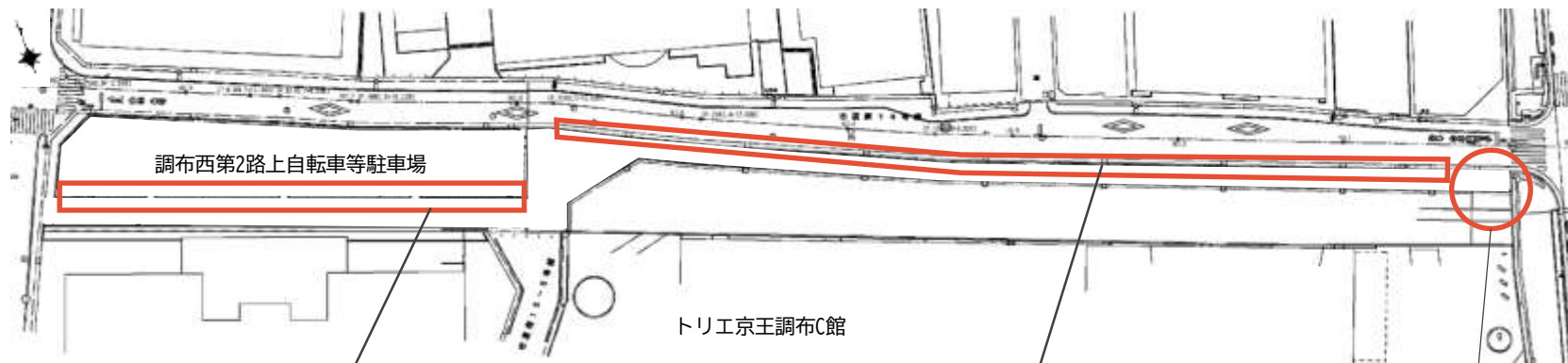


▲ イメージ(画像出典: Panasonic)

区間A'の整備内容（令和6年度施工）

令和6年度に施工する内容

平面図



間接照明

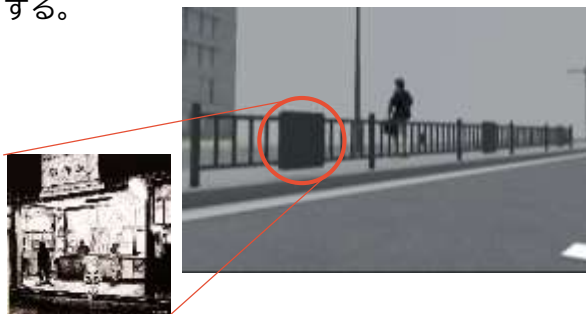
昼間は水木キャラクターのシルエットが視認でき、夜間にはキャラクターが浮かびあがる間接照明を設置し、市役所前通りの水木ゾーンの始点から「鬼太郎ひろば」までの連続性を確保する。



間接照明のイメージ ▶

横断抑止柵パネル

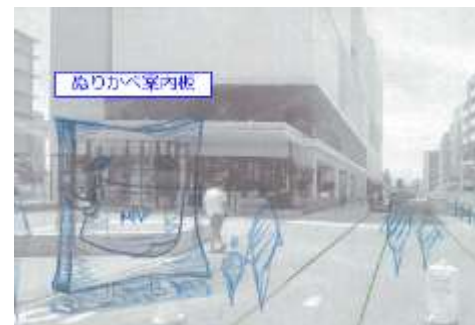
歩行空間と生活道路の間の横断抑止柵に、水木ゾーンを演出するためのパネルを設置する。パネルは色彩に配慮し、落ち着いた空間を演出する。



横断抑止柵イメージ(上)とパネルイメージ(左)

ぬりかべ案内板

トリエ京王調布C館の映画案内板に平行した並びでぬりかべ案内板を設置。水木ゾーンの始まりとしてアイキャッチの機能を持たせる。



▲ ぬりかべ案内板のイメージ

歩行者利便増進道路（通称：ほこみち）について

歩行者利便増進道路について

【概要】

歩行者利便増進道路は、「地域を豊かにする歩行者中心の道路空間の構築」を目指すものであり、歩行者の安全かつ円滑な通行及び利便の増進を図り、快適な生活環境の確保と地域の活力の創造に資する道路を指定するもの。

これまでの状況

- これまでは土地所有者である京王電鉄株式会社が、てつみちとして管理及び運営を行ってきた。
- シンボリックなベンチや子どもが遊べる人工芝等が設置されていた。



今後の活用イメージ

市道として整備し、多くの市民に楽しまれている状況を考慮し、オープンカフェ等による来訪者の滞留・にぎわいが共存する空間とする。

⇒ **ほこみち制度**を活用し、道路空間を活用する者（＝事業者、占有者）を公募する。



活用イメージ ▶

》 今後の流れ（予定）

- 歩行者利便増進道路の指定（7/21）
- 利便増進誘導区域の指定（9/21）

- 公募占有指針の策定，公募（11月下旬）
- 事業者による歩行者利便増進計画の提出（12月中旬）
- 事業者の選定，決定（1月下旬）

- 占有申請（2月上旬）
- 占有許可（2月下旬）

- 占有開始（4月～）

今後の活用の方向性について

方向性

- ほこみち制度を活用し、占有事業者を公募により選定する。
- これまでの「てつみち」における、にぎわいや交流、うるおい、やすらぎのある空間を継承する。

ほこみち空間における、占有事業者を求める内容（イメージ）

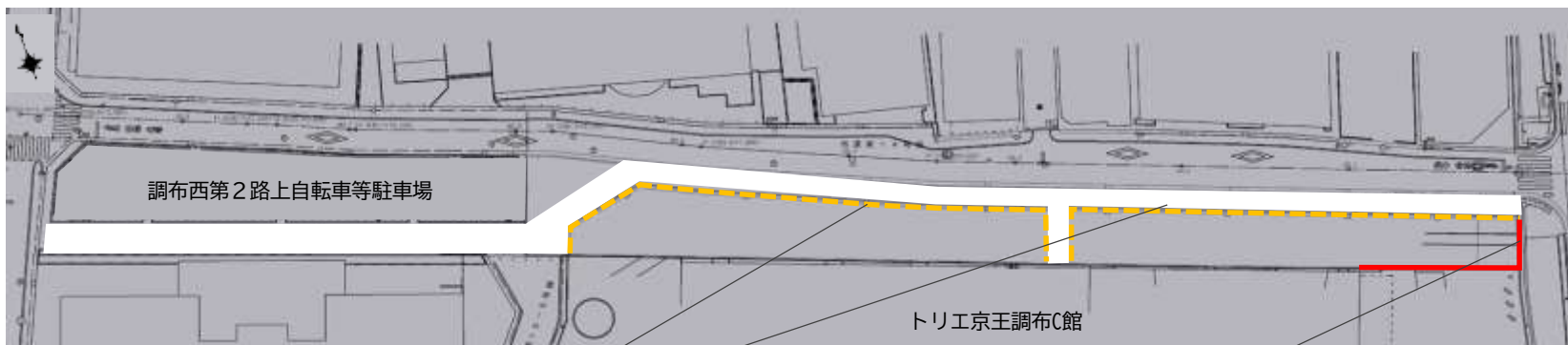


工事期間中の歩行者動線について(令和5年10月初旬～下旬, 令和6年2月初旬～下旬)

内 容

- 工事の進捗に合わせて、**順次歩行者動線を切り換え**ながら工事を進めます。
- 安全管理上立ち入りできない箇所には、**仮囲いを設置**します。
- 工事期間中は掲示等で利用者に対し周知を行うほか、工事中は交通誘導員を配置し、安全な通行を確保します。

平面図(白色部が通行可能な空間)



▲ 図中オレンジ点線部



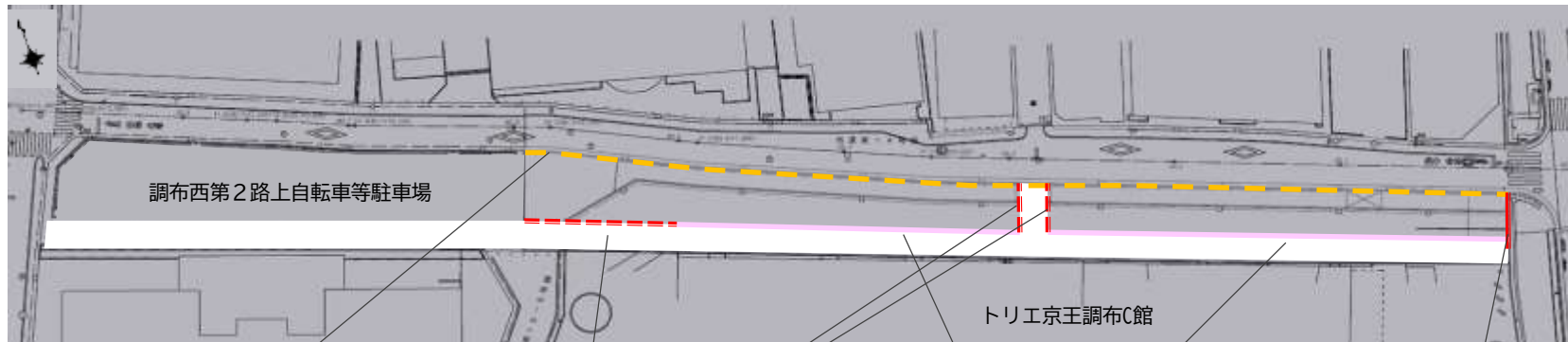
▲ 図中赤線部

※工事中も道路部分は通行可能です
※工事の進捗により変更になる場合があります

工事期間中の歩行者動線について(令和5年10月下旬～令和6年1月下旬)

令和5年10月下旬, 令和6年1月下旬の歩行者動線

≫ 平面図(白色部が通行可能な空間)



▲ 図中オレンジ点線部



▲ 図中赤点線部



▲ 図中ピンク線部(高さ2~3m)

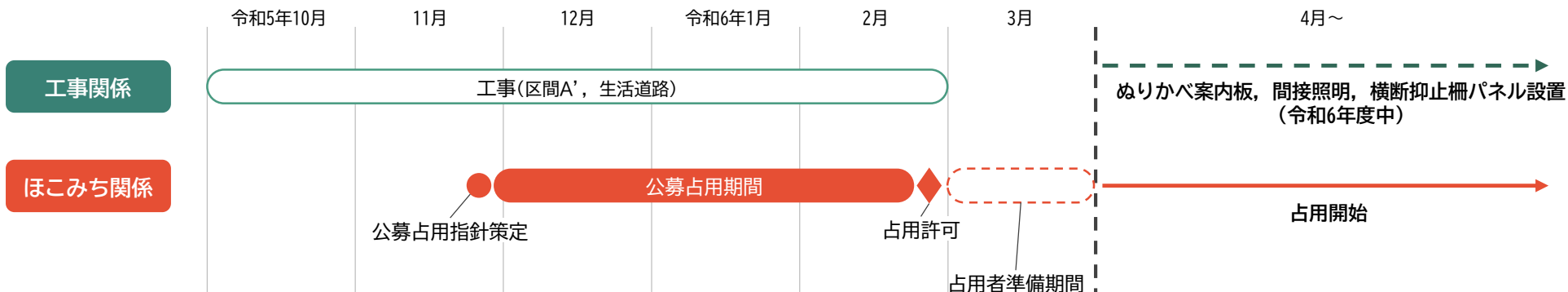


▲ 図中赤線部

※工事中も道路部分は通行可能です
※工事の進捗により変更になる場合があります

今後のスケジュールと工事について

整備スケジュール(予定)



工事中の安全対策・お問合せ先

- 車線規制時や資機材の搬出入時は、**交通誘導員**を配置し、一般交通に支障の無いよう細心の注意を払いながら施工を行います。
- 工事機器は低騒音型・低振動型を使用し、**騒音・振動の低減**に努めます。

作業日

月曜日～金曜日

(工事の進捗により土曜日も実施する場合があります)

作業時間

9:00～17:00

- ※ 緊急時または作業の都合により、上記日時以外に作業を行うことがあります。
- ※ 週間作業予定表などを看板に掲示します。

お問合せ先

(工事に関すること)

調布市都市整備部街づくり事業課

☎ 042-481-7417

(ほこみち制度に関すること)

調布市都市整備部道路管理課

☎ 042-481-7725

(施工業者)

株式会社 鈴清土木

☎ 042-483-0640